

宍粟市報道発表(5月定例記者懇談会)

発表項目	男女共同参画週間の啓発イベント情報		
概 要	宍粟市では、毎年6月下旬（6/23～6/29）の「男女共同参画週間」において、各種啓発事業を実施しています。本年度は、下記の2つの事業を実施します。入場無料・予約不要です。 ◆男女共同参画週間記念講演会 日 時 平成 30 年 7 月 1 日（日曜日）13 時 30 分～ 場 所 宍粟防災センター 5 階ホール 講 師 安藤哲也さん （NPO法人ファザーリングジャパン ファウンダー / 代表理事） 演 題 『イクボス、イクジイ、さんきゅうパパは、かっこいい♪』 内 容 F a t h e r i n g（ファザーリング）とは、「子どもが生まれ、父親になったら、仕事も育児も両立しながら楽しむ生き方」のことです。今、ワークライフバランスが大きく問われている中において、男女共同参画社会の実現は必要不可欠です。今回の講演会は、男性のエンパワメントに注目した啓発講演会として実施します。 ◆ハートフルシネマ in しそうばる 日 時 平成 30 年 6 月 23 日（土曜日） ①9 時 30 分～ ②13 時 30 分～ ③19 時 00 分～ 場 所 宍粟防災センター 2 階アースシアター タイトル 『彼らが本気で編むときは、』（日本語字幕・UDCast による音声字幕付き） 内 容 優しさに満ちたトランスジェンダーの女性リンコと、彼女の心の美しさに惹かれ、すべてを受け入れる恋人のマキオ。そんなカップルの前に現れた、愛を知らない孤独な少女トモ。 桜の季節に出会った 3 人が、それぞれの幸せを見つけるまでの心温まる 60 日の物語です。 ＜主演＞生田斗真 ＜脚本・監督＞萩上直子		
参 考	講演会チラシ 映画チラシ		
担当者からのお願い	多くの方に周知を行いたいため記事掲載についてよろしくお願いします。		
担当課 (問い合わせ先)	所属 まちづくり推進部 人権推進課	担当 柴原	TEL 0790-63-0840

平成30年度宍粟市男女共同参画週間記念講演会

手話・要約筆記・託児あり

※託児を希望される方は、下記まで事前にお申し込みください

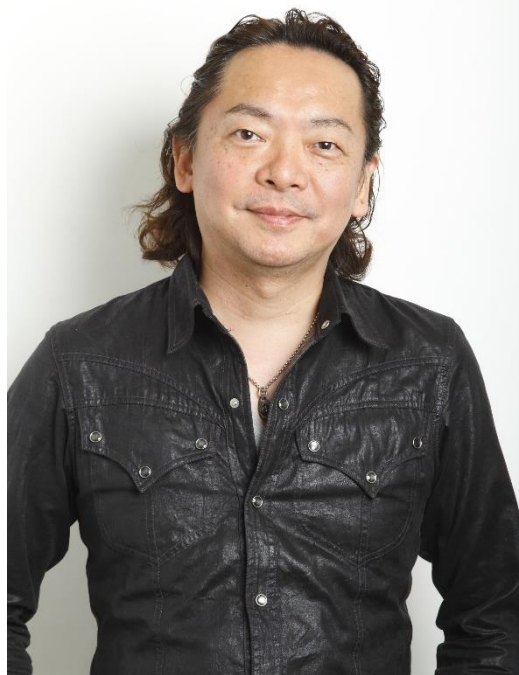
イクボス、イクジイ、 さんきゅうパパは、 かっこいい♪

NPO 法人ファザーリング・ジャパン ファウンダー／代表理事

あん どう てつ や
安 藤 哲 也 さん 講演会

【講師プロフィール】

1962年生。出版社、IT企業など9回の転職を経て、2006年に父親支援のNPO法人ファザーリング・ジャパンを設立。「笑っている父親を増やしたい」と講演や企業向けセミナー、絵本読み聞かせなどで全国を歩く。最近は、管理職養成事業の「イクボス」で企業・自治体での研修も多い。厚生労働省「イクメンプロジェクト推進チーム」顧問、にっぽん子育て応援団 共同代表等も務める。2017年には「人生100年時代の生き方改革＝ライフシフト」をテーマにライフシフト・ジャパン（株）を設立し代表取締役役に就任。著書に『パパの極意～仕事も育児も楽しむ生き方』（NHK出版）、『できるリーダーはなぜメールが短いのか』（青春出版社）など多数。3児の父親。<http://tetsuya-ando.com/>



と き 平成30年7月1日（日曜日）

午後1時30分～

ところ 宍粟防災センター 5階ホール



市民大学対象講座

♡どなたでも参加できます。お子様も一緒に来ていただいても大丈夫です。是非ご夫婦やご家族でもおこしてください。

お問い合わせ先 宍粟市役所

まちづくり推進部 人権推進課

TEL 63-0840

FAX 63-0841

イクボスとは・・・

職場で共に働く部下・スタッフのワークライフバランス(仕事と生活の両立)を考え、その人のキャリアと人生を応援しながら、組織の業績も結果も出しつつ、自らも仕事と私生活を楽しむことができる上司(経営者・管理職)のことです。

イクジイとは・・・

主体的に育児に関わる男性「イクメン」に対応して、イクジイという主体的・積極的に育児に関わりたいと望む中高年をさした造語。人生経験やキャリアを活かしたイクジイならではの役割があるのでは。

さんきゅうパパプロジェクト～パパが産休、家族にサンキュウ～とは・・・

ママの産後すぐに休みを取るパパを増やしていくための取組みです。

ファザーリング・ジャパン FJ が考えていること

「子どもが生まれ、父親になったら、仕事も育児も両立しながら楽しんで生きていきたい。そうした「Fathering＝父親であることを楽しもう」という意識をもった若い世代の男性たちが、いま確実に増えています。しかし、日本の職場や社会の意識は旧態依然のまま。長時間労働を強いる会社と、子育て参加をして欲しいと願う妻のプレッシャーに挟まれ、「ワーク・ライフバランス」に苦しんでいるのは、そうした子育て世代の父親かもしれません。

少子化先進国のカナダでは「父親支援」が政府プロジェクトとして推進され、いまやほとんどの企業は男性の出産・育児休暇を認めています。男性社員が、家族との時間を確保するのに早い時間に退社しても、上司にも同僚にも不誠実だと思われません。それは、「家庭での役割を担っている男性社員ほど、労働者として生産性も高い」という企業を対象にした調査結果を基にした共通認識があるからです。

また現在、欧米の有力企業は成長性を高める企業活動の要因のひとつとして、「社員の生活と共生」を掲げ、経営戦略として「ワーク・ライフプログラム」の充実を図り、子育て世代(中核社員)の優秀な人材の確保・流出防止に努めています。

日本の企業もそんな風に意識が変わり、そこに勤める父親たちが解放、啓発され精神的に成長・自立し、家庭や地域に積極的にコミットするようになれば、社会も大きく変わっていくのではないのでしょうか？

子どもを大切に作る社会は、母親たちのストレスを減少させ、子どもたちに安心と笑顔をもたらします。そして、中・長期的にみれば、進む少子化にブレーキがかかり、大きな社会不安になっている、子どもや女性を取り巻く、さまざまな問題・犯罪事件の減少につながっていくのではないかと、私たちは考えます。

Fathering Japan は、父親支援事業による「Fathering」の理解・浸透こそが「よい父親」ではなく「笑っている父親」を増やし、ひいてはそれが働き方の見直し、企業の意識改革、社会不安の解消、次世代の育成に繋がり、10年後、20年後の日本社会に大きな変革をもたらすということを信じ、これを目的(ミッション)としてさまざまな事業を展開していく、ソーシャル・ビジネス・プロジェクトです。

NPO 法人ファザーリング・ジャパン HP より引用

♡男女共同参画週間記念映画会♡ハートフルシネマ in しそうばる♡

♡映画タイトル 『彼らが本気で編むときは、』(127分)
日本語字幕・UDcastによる音声ガイド付き

♡上映時間・場所 平成30年6月23日(土)
① 9:30～ ② 13:30～ ③ 19:00～

♡会 場 穴栗防災センター2階アースシアター

入場無料
予約不要